**きこえる幸せ**

**A 個性の伸長　小学校中・高学年**

|  |  |
| --- | --- |
| **ねらい** | 「きこえる幸せ」に気づき、身のまわりにある「きこえる幸せ」の視野を広げたいという意欲を高める。 |
| **資料提示の**  **工夫** | 授業開始と同時に、「こんなポスターを見つけました」と言って、（２か所の「きこえる幸せ」という言葉を隠して）ポスターを提示する。二つの空欄には同じ言葉が入ることを伝えておく。 |



|  |  |
| --- | --- |
| **思考を促す**  **発問** | 発問１　空欄に入る言葉は何でしょう。  発問２　（隠していた「きこえる幸せ」を提示して）それぞれの言葉（「ただい  ま」「おかえり」）が聞こえて、どんな幸せを感じたのでしょう。  発問３　「きこえる幸せ」を感じると何かいいことがありますか？  発問４　あなたはどんな言葉が聞こえると幸せを感じますか？ |
| **ポイント** | 発問４では、子どもたちの「きこえる幸せ」を共有する。その際に、「〇〇さんと同じ幸せがきこえていた人？」と切り返し、「きこえる幸せ」の視野を広げていく。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 出典： | 人権週間ポスター「ただいまが　きこえる幸せ。　おかえりが　きこえる幸せ。」 |
| クレジット： | 株式会社ダナック |